日本の資源と産業

名前

問1　IC（集積回路）などの電子部品や貴金属などの輸送において、海上輸送ではなく航空輸送が利用される理由として最も適当なものを次のうちから1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. 運賃が非常に安く、低価格な大量貨物を短時間で運べるから。
2. 単位重量あたりの価格が高く、軽量で高額なため高い運賃を負担できるから。
3. 海上輸送に比べて重量制限がなく、どのような貨物でも輸送可能だから。
4. 重厚巨大な貨物を一度に安く運ぶことができるから。

問2　日本の発電所の分布について、燃料の輸入に有利であり、かつ電力の消費地である大都市や工業地帯に近い臨海部に集中している発電方式の説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

1. 石油や石炭、液化天然ガス（LNG）を燃料とし、大型タンカーが接岸できる港湾施設と隣接して建設される方式。
2. 事故発生時の安全性を考慮し、大都市から離れた海岸線に位置し、大量の冷却水を利用する方式。
3. 落差の大きいダムを建設し、急峻な地形を流れる水の力を利用してタービンを回す方式。
4. 火山地帯の地下深くにある蒸気や熱水を取り出し、自然の熱エネルギーを直接利用する方式。

問3　日本の資源自給率の統計において、鉄鉱石が0.0%、石炭が0.4%という極めて低い数値を示している現状を踏まえ、日本の鉄鋼業が発展した立地条件として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 海外から輸入する主原料を大型船で直接運び込めるよう、太平洋沿岸などの臨海部に工場を配置している。
2. 製品の輸送コストを抑えるため、原料の輸入港から離れた人口の多い大都市近郊の内陸部に工場を集中させている。
3. 国内の山間部で採掘されるわずかな原料を効率よく集めるため、内陸の交通の要所に工場を配置している。
4. 明治時代の官営八幡製鉄所のように、現在も国内の炭鉱や鉄山がある原料産地のすぐ近くに工場を配置している。

問4　東日本の太平洋沖合において、南から流れてくる黒潮（日本海流）と北から流れてくる親潮（千島海流）がぶつかり合う海域の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）

1. 水深200mまでの浅い海底が広がり、日光が届きやすいため魚の産卵場所となっている。
2. 海流の勢いが弱いため、土砂が堆積してできた広大な干拓地での海面漁業が中心である。
3. 寒流に含まれる豊富な栄養分によりプランクトンが増殖し、カツオやサンマなど多様な魚が集まる。
4. サンゴ礁が発達しており、色鮮やかな熱帯魚や海藻類の養殖が盛んに行われている。

問5　愛知県の県庁所在地である名古屋市を中心に広がり、日本の工業地帯・地域の中で出荷額が最も多い工業地帯の名称を答えてください。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 瀬戸内工業地域
2. 京浜工業地帯
3. 阪神工業地帯
4. 中京工業地帯

問6　米粉用米の活用が、将来的な「食料安全保障（食料の安定供給）」にどのように寄与すると考えられますか。その仕組みとして最も適切な説明を選びなさい。（2021年 長野県公立入試 類似）

1. 米粉の需要を抑制することで、主食用米の価格を大幅に引き下げて安定させることができる
2. 水田を維持・活用して国内の生産基盤を保つことで、将来的な食料不足のリスクに備えることができる
3. 食料の大部分を海外に依存する体制を強化し、国内農業のコストを削減することができる
4. 農地をすべて工業用地に転用することで、加工食品を輸入するための外貨を稼ぐことができる

問7　卵からかえったばかりの稚魚や稚貝を、外敵の少ない環境で人工的に一定の大きさまで育てた後、自然の海や湖へ放流し、十分に成長してから漁獲する漁業を何といいますか。適切なものを選びなさい。（2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. 遠洋漁業
2. 沖合漁業
3. 養殖業
4. 栽培漁業

問8　日本の観光・レクリエーション施設の分布をまとめた統計資料において、長野県、新潟県、北海道の3道県が施設数の上位を占めている施設の種類として、最も適切なものはどれですか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. ゴルフ場
2. 海水浴場
3. テーマパーク
4. スキー場

問9　近年、地球温暖化対策として注目されている、トウモロコシやサトウキビなどの植物資源を原料とする「バイオ燃料」について、この燃料が「燃やしても大気中の二酸化炭素（CO_2）を増やさない」とされる科学的な理由として、最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 水素を主なエネルギー源として利用しており、燃焼後に発生するのは二酸化炭素ではなく水（水蒸気）だけだから
2. 植物から精製する段階で二酸化炭素を酸素に変換する特殊な触媒を使用しており、燃焼しても有害なガスが出ないから
3. 原料となる植物が、成長過程の光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収しているため、燃焼時の排出と相殺されるから
4. 石炭や石油などの化石燃料とは異なり、植物の成分には炭素が一切含まれていないため、燃焼しても二酸化炭素が発生しないから

問10　都道府県別の製造品出荷額の内訳において、愛知県などの東海地方で、機械工業の中でも特に突出して高い割合を占めている業種はどれですか。その業種は、地域経済を支える大きな要因となっています。（2025年 静岡県公立入試 類似）

1. 鉄鋼業
2. 石油化学工業
3. 繊維工業
4. 輸送用機械器具製造業

問11　青森県の太平洋側に位置し、背後に広がる東北地方の豊かな農産物や水産資源を活かした、水産加工業なども発展している主要漁港の名前を次の中から選びなさい。（2017年 和歌山県公立入試 類似）

1. 釧路港
2. 八戸港
3. 枕崎港
4. 銚子港

問12　日本のエネルギー資源の輸入状況について、サウジアラビアが約4割、アラブ首長国連邦が約3.5割、クウェートが約1割弱と、輸入相手国の上位を中東の国々が占めている資源の名称として適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

1. 石炭
2. 天然ガス
3. 鉄鉱石
4. 原油

問13　持続可能な社会の実現に向けて導入が進められている再生可能エネルギーについて、太陽光発電の特徴と課題を述べた文として適切なものはどれですか。（2025年 岡山県公立入試 類似）

1. 環境負荷は低いが、夜間や雨天時には発電できないなど、供給が不安定である。
2. 発電コストが他のエネルギー源に比べて圧倒的に低いため、すでに日本の全電力を賄っている。
3. 二酸化炭素の排出量が多いという欠点はあるが、天候に関わらず一定の発電が可能である。
4. ウランを燃料とするため、自然環境の影響を全く受けずに安定した電力を供給できる。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 単位重量あたりの価格が高く、軽量で高額なため高い運賃を負担できるから。	航空輸送は海上輸送と比べてコストが高くなりますが、軽量で単位重量あたりの価格が高額な品物であれば、高い輸送費用を支払っても利益を確保しやすいため利用されます。
問2	答え 1 石油や石炭、液化天然ガス（LNG）を燃料とし、大型タンカーが接岸できる港湾施設と隣接して建設される方式。	火力発電は、燃料となる石油や石炭、液化天然ガス（LNG）のほとんどを海外からの輸入に頼っています。そのため、燃料を積んだ大型船舶が直接入港できる臨海部に立地することが経済的に効率的です。また、送電中の電力ロスを少なくするために、消費地である大都市や工業地帯の近くに建設されるという特徴があります。
問3	答え 1 海外から輸入する主原料を大型船で直接運び込めるよう、太平洋沿岸などの臨海部に工場を配置している。	日本は鉄鋼業の主原料である鉄鉱石や石炭のほとんどを海外からの輸入に頼っています。そのため、海外からの大型貨物船が直接接岸でき、原料の陸揚げから製品の積み出しまでを効率的に行える「臨海部」が、製鉄所の立地として最も適しています。かつては国内の炭鉱に近い場所（北九州など）に立地することもありましたが、輸入への依存度が高まるとともに、より大規模な港湾を持つ沿岸部へと中心が移りました。
問4	答え 3 寒流に含まれる豊富な栄養分によりプランクトンが増殖し、カツオやサンマなど多様な魚が集まる。	三陸沖などの潮境では、栄養塩を多く含んだ親潮（寒流）が黒潮（暖流）と混ざり合うことでプランクトンが急増します。このプランクトンを求めて、黒潮に乗って北上するカツオと、親潮に乗って南下するサンマなどが同じ海域に集まるため、世界的な好漁場として知られています。選択肢にある「水深200mまでの浅い海底」は大陸棚の説明です。
問5	答え 4 中京工業地帯	愛知県の名古屋市を中心とするこの工業地帯は、現在、日本最大の工業出荷額を誇っています。かつては繊維工業が盛んでしたが、現在は豊田市などを中心とした自動車産業の圧倒的な成長により、機械工業の割合が非常に高いことが特徴です。
問6	答え 2 水田を維持・活用して国内の生産基盤を保つことで、将来的な食料不足のリスクに備えることができる	食料安全保障とは、不測の事態が生じても国民が十分な食料を得られるようにすることを指します。米粉用米の需要に応えて水田を有効活用し続けることは、一度荒廃すると復元が難しい水田機能を維持することに直結します。これにより、将来にわたって国内で食料を生産できる能力（生産基盤）を確保することが可能になります。
問7	答え 4 栽培漁業	卵から稚魚になるまでの最も生存率が低い時期を人間の管理下で育てることで、水産資源を効率的に増やそうとする取り組みです。成魚になるまで生け簀（いけす）などで育てる養殖業とは異なり、一度自然界へ戻す点が大きな特徴で、「育てる漁業」の代表例といえます。
問8	答え 4 スキー場	長野県や新潟県、北海道といった地域は、冬の降雪量が多い日本海側の気候や、広大な山岳地帯・高冷地を有しています。そのため、その地形や気候条件を活かしたスキー場が数多く整備されており、冬の観光産業の柱となっています。他の施設と比較しても、気候条件が立地に直結している点が特徴です。
問9	答え 3 原料となる植物が、成長過程の光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収しているため、燃焼時の排出と相殺されるから	バイオ燃料は燃焼時に二酸化炭素を排出しますが、その二酸化炭素はもともと植物が成長する過程で大気中から取り込んだものです。そのため、大気全体の二酸化炭素の総量を増やさないという考え方があり、これを「カーボンニュートラル」と呼びます。これに対し、化石燃料は数億年かけて地下に蓄積された炭素を現代の大気中に放出するため、二酸化炭素を増加させる原因となります。
問10	答え 4 輸送用機械器具製造業	愛知県は「豊田（トヨタ）市」に代表されるように、世界的な自動車メーカーの本拠地や工場が集中しています。そのため、製造品出荷額に占める輸送用機械の割合が極めて高く、この業種が地域の製造業の大部分をけん引しているという特徴があります。
問11	答え 2 八戸港	青森県に位置する八戸港は、太平洋側の主要な漁業拠点であり、イカやサバなどの水揚げが多いことで知られています。釧路港は北海道、銚子港は千葉県、枕崎港は鹿児島県にそれぞれ位置しており、それぞれの港が立地する地域の気候や地形、後背地の産業と密接に関わっています。
問12	答え 4 原油	日本は主要なエネルギー資源のほとんどを輸入に頼っていますが、その中でも原油は中東地域への依存が極めて高いという特徴があります。統計資料においても、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、クウェートといった西アジア（中東）の国々が上位を独占しており、これら上位3か国だけで輸入量全体の約8割を占めています。
問13	答え 1 環境負荷は低いが、夜間や雨天時には発電できないなど、供給が不安定である。	太陽光発電は、発電時に温室効果ガスを排出しないクリーンなエネルギー源ですが、太陽が出ていない夜間や、日差しの弱い雨天・曇天時には発電量が著しく低下します。人間の経済活動による電力消費のピークと、自然環境による発電のピークが必ずしも一致しないため、電力不足や余剰電力の発生といった供給上の課題が生じます。